

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート										No.	28-2
PDCA	主要事業名		水道安定供給事業		部課名		水道部上水道課			担当	石川
										内線	493
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 3 - 2 単位施策： 水道										
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 226,701 千円										
	会計		水道事業会計				歳出科目： 01.01.01				
	事業概要等		事業概要： 配水管布設工事等を実施し、道路改良事業、J R 半田駅前土地区画整理事業、新病院建設事業等の新たな需要が見込まれる地域、また地勢的に水圧や水量が不十分な地域への安定供給を図る。（令和4年度の配水ブロック化については、乙川中部土地区画整理事業の進捗状況により実施予定なし。）								
			事業目的： 市民へ安定した水道水の供給を図る。								
			事業内容： 配水管布設工事（道路改良、管路網整備等、J R 半田駅前土地区画整理事業、新病院建設事業ほか）等を実施する。								
			問題点・課題等： 道路改良事業、土地区画整理事業等の新たな需要が見込まれる地域への配水管整備は、事業の進捗に併せて実施する必要があるとともに、適正な口径を選定して安定した水道水を供給する必要がある。								
	予算額		主要事業とする理由								
	226,701 千円										
	財源内訳		水道事業者として、需要に応じて安全かつ安定的に水道水を供給する責務があるため。								
	市費		得られる成果								
	2,494 千円										
	国費		管路網整備により、配水ブロック化を進め、安定した水圧・水量を確保することができる。								
	0 千円										
	県費		目標値や目指すべき状態				令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位	
0 千円		配水管ブロック化整備率		実績値	92.2	96.9	—	%			
目標値				92.2	97.7	97.7	%				
その他				実績値							
				目標値							
				実績値							
				目標値							
224,207 千円											
D 実績値 得られた成果と	決算額		得られた成果								
	154,049 千円		残る未整備路線のブロック化については、半田乙川中部土地区画整理事業区域内であり、事業の進捗に合わせて実施しているところだが、当初の予定どおり当該年度の実施はなかった。								
			成果指標						令和4年度	単位	
			配水管ブロック化整備率				実績値	—	%		
							目標値	97.7	%		
C 課題の整理	事業の評価・課題		C 新病院建設事業に伴う配水管布設工事については、所管課との調整により年次計画を変更したことにより先送りとなったが、その他、集合住宅への給水に伴う配水管増径工事や道路改良事業、J R 半田駅前土地区画整理事業など、社会基盤整備に併せた配水管布設工事を実施し、将来を見据えた管種・口径を選択し、安定した水道水を供給することができた。								
A 課題後の方向性	今後の事業の方向性		拡充推進 配水管のブロック化については、半田乙川中部土地区画整理事業の進捗に合わせて実施する必要があるため、引き続き事業者と綿密に調整しながら早期完了を目指していく。また、新たな需要が見込まれる地域への配水管整備については、各関係者と綿密に調整することにより遅延が生じないよう実施していく。 今後は高度経済成長期に整備された施設や管路が更新時期を迎えることから、持続可能な健全な経営のもと、水道施設の適切な維持管理と計画的な更新及び再構築を進め、老朽化対策を実施していく予定である。								
	観点別評価		必要性		有効性			効率性			
			①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい		⑦コスト削減	ある		
			②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある		余	地 ※対象・手段の変更		
			③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない		⑧受益者負担適正化余	地		
		ない									

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用